

授業科目名 <英訳>	行政医学・産業医学 Medical Doctors in Government and Occupational Settings	担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 今中 雄一
			環境安全保健機構 教授 川村 孝 非常勤講師 小泉 昭夫 医学研究科 教授 中山 健夫

配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期集中	曜時限	集中講義	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
----------	-----	-----	---	--------------	---------------	-----	------	----------	----	----------	-----

**[授業の概要・目的]**

労働医学の実践、行政医学の実践について、集中的に学ぶ。  
 1) 実践現場での問題解決および社会的な問題解決への展開を志向する。  
 2) 行政の場における医師（行政医師）の専門的実務について概要を学ぶ。  
 3) 労働の場における医師（産業医）の専門的実務について概要を学ぶ。

担当教員：今中雄一（医学研究科教授）、川村 孝（環境安全保健機構教授）、小泉昭夫（医学研究科教授）、中山健夫（医学研究科教授）  
 外部講師：渡邊能行（京都府保健医療対策監/京都府立医科大学教授）、廣畑 弘（京都府南丹保健所長）、森口次郎（京都工場保健会 所長）、京都市保健所長予定

**[到達目標]**

- ・課題と対策について深い理解と知識を有し、他者に説明できるようになること。
- ・何が問題なのか洞察できるようになること。
- ・課題の解決に向けて必要に応じ専門家の支援を得ることができるようになること。

**[授業計画と内容]**

8月1日(水)、8月2日(火) 各日1～5限or6限 別日程でフィールド学習の機会がある。  
 以下の内容の講義・グループワークを行う予定。

**【行政医学】**  
 行政医学の実践  
 行政医学実践：概論  
 成人・高齢者保健、母子保健、学校保健、歯科保健  
 地域包括ケアシステムの推進、地域医療構想・計画の実装  
 精神保健、疾病・障害者対策、難病対策  
 健康づくり、生活習慣病対策、要援護高齢者・障害者対策  
 感染症対策、食中毒、災害時の対策、健康危機管理など  
 行政医学：演習、グループワーク  
 実践現場に係る参加・学習

**【産業医学】**  
 産業医学の実践  
 産業医学実践：概論  
 職場の環境衛生、生活や地域の環境衛生  
 化学物質の管理、有害要因の曝露予防・健康障害対策  
 労働時間管理、特に医師の労働時間  
 健診を通じた健康管理  
 職場のメンタルヘルス  
 労働医学：演習、グループワーク  
 実践現場に係る参加・学習

## 行政医学・産業医学(2)

\* 外部講師他の諸状況により変更の可能性あり。初回に予定表を配布する。

### 【履修要件】

社会健康医学系専攻院生  
他専攻院生（人間健康科学系専攻等含む）の受講可否：若干名

### 【成績評価の方法・観点及び達成度】

講義・グループワークにおけるコミットメント（配分50%）、レポート（配分50%）により、総合的に評価する。

### 【教科書】

適宜、資料を講義にて配布する。

### 【参考書等】

（参考書）  
適宜、講義中に紹介する。

### 【授業外学習（予習・復習）等】

別日程でフィールド学習の機会があるため、「学生教育研究災害障害保険」等に必ず加入すること。

### （その他（オフィスアワー等））

社会医学系専門医制度研修プログラムの副分野「行政・地域」、「産業・環境」の研修（各々15時間相当）にもみなすことができる。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。